

## 8-2-1 総務委員会

### 1. 委員会の開催

委員会開催回数：6回開催

適宜委員会を開催、建設コンサルタントビジョン2014、中期行動計画における総務委員会担当施策事項を中心に審議した。

### 2. 実績報告

#### (1) 適正な責任担保制度の確立

建設コンサルタント賠償責任保険制度、第三者損害賠償保険制度について、加入促進となるよう、(株)アールアンドディセキュリティ並びに保険会社と検討継続中である。

##### a) 保険に関する改善策等の検討

PFI, DB 業務についての特約保険を令和元年に新設し運用した。また、加入社数が伸び悩んでいることなどや、運営が安定してきたことなどから、免責等の条件を緩和した。さらに4月1日の改正民法施行により、瑕疵担保責任を契約不適合として取り扱うこととした。

##### b) 令和3年3月現在の加入状況の把握

建設コンサルタント賠償保険191社(昨年と同数)、うち測量業務担保のオプション78社(昨年比6社増)、第三者賠償保険91社(昨年と同数)、PFI特約34社(昨年比3社増)。

#### (2) 働き方改革の推進

##### a) 所定外労働時間等に関する実態調査の実施

平成20年度より、所定外労働時間等の実態調査を実施しており、本年度は新型コロナウイルス感染予防対策の影響を考慮して、設問項目を調整して行い、建設コンサルタント技術者の職場環境実態として報告書にまとめた。

・令和2年12月アンケート配信：495社

・回収：214社(回収率43.2%)

報告書を常任委員会及び常任理事会へ報告後、協会HPで公開し、「白書」等の協会活動資料及び「要望と提案」の資料に活用する。

##### b) 「協会会員一斉ノ残業デー」実施

平成26年10月より継続的に実施。令和2年度も6月及び10月の全水曜日を対象に「一斉ノ

残業デー」を実施した。実施後のアンケート調査により退社率・実施による課題や効果等の状況を把握し、報告書としてまとめ公表した。

・10月実施アンケート配信：495社

・回収：253社(回収率51.1%)

・実施率：90.1%、退社率：75.8%

##### c) ウィークリースタンス等の実態調査

ワークライフバランスの改善を目的とした実態調査を前年度に引き続き4月に実施した。結果は要望と提案の附属資料などの参考データとした。また、発注者側の施策の有無などの調査も行った。当面はウィークリースタンスなどの実態把握を継続し、その後、全体的な就業環境改善へとつながるよう検討を継続している。

### 3. その他報告事項

#### (1) 対外活動・白書委員会への参加

「白書」及び「要望と提案」に関わる事項の執筆担当、基礎資料等の作成を担当した。

#### (2) テレワーク等への対応

当初は東京オリンピック・パラリンピックに向けた「スムーズビズ2020TDM推進プロジェクト」に参加することとして検討を始めたが、オリンピック延期や緊急事態宣言などのため、テレワーク導入などの情報提供を行うのみとなった。

#### (3) 次年度が各委員会・専門委員会の委員の改選時期に当たるため、公募の有無の確認などの準備を行った。

### 4. 次年度の活動について

#### (1) 中期行動計画への対応

(2) 引き続き(株)アールアンドディセキュリティと定期的な情報交換を行い、保険制度の健全な運用を図る。また、制度説明会を開催して加入企業数の増加を目指す

(3) 業界の就業環境改善に資するための検討・施策の実行

(4) 働き方改革に関連する検討・施策の実行

(5) 適宜、協会運営に係る事項の対応・検討

(総務委員会委員長 永田 芳久)